

## 国立公園内の主要展望地から見た展望対象

平久保崎灯台		<p>大地離や周辺に発達したサンゴ礁が一带となった景観が見られる。</p>
明石園地（明石パラワールドテイクオフエリア）		<p>平久保半島の久宇良岳、山から続くなだらかな牧野の曲線美、エメラルドグリーンのリーフが一体的な景色を作っており、国立公園としての雄大さを感じることができる。</p>
玉取崎園地 (玉取崎展望台)		<p>東海岸の山並みや牧野、大きな弧を描く白い砂浜、沖合に張り出したリーフと、エメラルドグリーンの礁池の織りなす景色が見られる。</p>

<p>野底岳</p>		<p>円筒状の巨岩（塔状山頂）がそそり立つ標高 282m の岩山で、ランドマークになっている。野底岳には、少女「マーペー」にまつわる悲恋伝説があることから、「野底マーペー」とも呼ばれている。</p>
<p>川平園地 (川平公園)</p>		<p>川平湾面は、潮の干満や気象条件等により微妙に変化する紺碧色の水面、サンゴ礁石灰岩が砕けてできた白い砂浜、サンゴ礁石灰岩の浸食された海岸、その上を覆う亜熱帯性の海岸植生、湾口に散在する小島（くしま）等の岩島の風景がすばらしく、石垣島随一の景勝地になっている。</p>
<p>御神崎園地 (御神崎灯台)</p>		<p>荒々しい岩礁地帯と、落差のある海が雄大な景色を作っている。石垣島の西部に位置しており、夕日スポットにもなっている。春にはテッポウユリが咲き乱れ、名所となっている。</p>

<p>名蔵アンパル 園地</p>		<p>名蔵川の河口に広がる干潟で、東西 1.5km、南北 2.0km に渡って広がっている。自然観察やエコツアー、魚釣りやカニ採りなど、様々な利用がされている。渡り鳥の中継地、森林性鳥類の生息地として国際的にも重要であることから、平成 17 年 11 月にラムサール条約登録湿地になっている。</p>
<p>於茂登岳</p>		<p>標高 525.8m で沖縄県最高峰の山。晴れた日には、於茂登連山や石垣島の沖合に発達したリーフが織りなす風景を觀賞することができる。</p>